

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成24年1月5日(木) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 平成24年度 運営費交付金等の内示状況
2. 山形大学の行動計画『結城プラン2012』
3. 『山形大学東北創生研究所』始動！
4. 国立大学2例目！ 看護部長が医学部看護学科教授に就任
5. 『大学入試センター試験』取材に係るお願い

お 知 ら せ

1. 国際事業化研究センター談話会『放射性同位元素を用いた癌の診断・治療』
2. 工学部荒川サテライトオープンカレッジ2012『改革とリーダーシップ』
3. (NPO)Y-MOTネットワーク『イブニングサロン in YONEZAWA』
4. 大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』(1月分、2月分)
5. 入試直前相談会

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成24年1月24日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成24年1月5日
山形大学

平成24年度 運営費交付金等の内示状況

1. 運営費交付金（復興特別会計計上分を含む）

平成24年度予算額（案）	12,163百万円
平成23年度予算額	12,038百万円
増減額	125百万円（1.04%増）

2. 主な新規事項

（教育研究プロジェクト関係）

- ①次世代個別化医療の実現に向けた新しい医学教育の展開
- ②教員養成機能の充実

（設備関係）

- ①テーラーメイド医療を支援する食事提供のための厨房設備
- ②マイクロ・ナノリソグラフィ実習教育設備

（施設整備実施予定事業）

- ①（医病）外来棟・中央診療棟改修（病院再整備事業）
- ②総合研究棟改修（医学系）

3. 復興特別会計計上分（再掲）

被災学生に係る授業料等免除分	118百万円
----------------	--------

（お問い合わせ）

山形大学財務部財務課

（TEL）023-628-4041

平成24年1月5日
山形大学

山形大学の行動計画『結城プラン2012』

山形大学のアクション・プランとして「結城プラン2012」を作成しました。「結城プラン2008」から数えて、5回目のものであります。

1. 「結城プラン2012」は65課題を掲げました。

- 「結城プラン2011」は63課題のうちの87%を達成。
- 未達成課題への再チャレンジも含め、65の課題を提示。

2. 課題の例

- 基盤教育の質の一層の充実を図るため、基盤教育評価改善会議による点検評価を踏まえ、学外の高等教育の専門家による外部評価を実施します。(教育－PLAN4)
- 戦略的な就職支援を図るため、本学学生受入企業を学長が訪問し、企業トップ及びOB・OGとの意見交換を行います。(学生支援－PLAN6)
- 物質科学、生命科学分野の基礎研究、工学等分野の応用研究の推進と新しい東北創生を図るため、3ギガエレクトロンボルト級の放射光施設の東北地方への設置を目指します。(研究－PLAN6)
- 重粒子線による最先端がん治療施設の附属病院への設置を目指します。(医療－PLAN4)
- 山形県民に山形大学の知的財産を紹介するため、県内各地域で山形県民シンポジウムを開催し、地域の文化の向上に寄与します。そして、ハードパワーからソフトパワー社会に向けて多面的な情報を発信し、地域の発展に貢献します。(社会連携－PLAN1)

- アフリカ及び南米の交流拠点を機能的に活用し、それらの地域の教育・研究機関等との交流を通して、国際共同研究や研究者及び学生の交流等を活性化します。(国際交流－PLAN5)
- 大学のホームページの全面改訂に伴い、外国語のホームページを全面的にリニューアルし、国際的な情報発信を強化します。(総務－PLAN8)
- 東北創生研究所を立ち上げ、自立分散型社会システムとその基盤となる新たな社会構造、産業構造、食料生産等について学際的な研究を遂行し、東北地方における新しい社会の創生を目指します。(総務－PLAN10)
- 多様化・複雑化する調達について、効果的な調達を実現するため、競争性、透明性と効率性のバランスに配慮した、山形大学における戦略的な調達の基本方針を策定します。(財務－PLAN2)
- 災害発生時の自治体等との連携を強化し、総合的な防災体制の充実を図ります。(危機管理・業務改善－PLAN3)

3. 山形大学全体で改革を計画的・継続的に実行していきます。

- 「結城プラン2012」を全教職員のほか在学生及び全新生に配布。
- 本学ホームページの「学長室だより」で公開。
- 12月に達成状況を検証し、来年1月には「結城プラン2013」を策定する予定。

(お問い合わせ)

山形大学企画部 企画課 荒木

(TEL) 023-628-4190

平成24年1月5日
山形大学

『山形大学東北創生研究所』始動！

学部の枠を越えた全学の英知を結集し、東北地方における新しい自立分散型社会システムの創生を目指します。

- ◇山形大学は、平成24年1月1日『山形大学東北創生研究所』を設立しました。所長には、北野通世 理事・副学長が就任しました。
- ◇大学には、10年後、20年後の東北はどうあるべきか考え、提案し、実践していく使命があります。
- ◇東日本大震災を受けて、従来の一極集中型の社会システムがもたらす様々の問題が浮き彫りになりました。
- ◇『山形大学東北創生研究所』は、自立分散型社会システム及びその基盤となる新たな産業構造のモデル構築について研究し、東北地方における新しい社会システムの創生を目指します。
- ◇山形大学総合研究所（上山市金瓶）5階の約300㎡のスペースに、3つの研究部門を設置しました。
 - 社会創生研究部門（部門長：人文学部 下平裕之 教授）
 - ・自立分散型社会の創生
 - ・新たな社会モデルの創生
 - 産業構造研究部門（部門長：大学院理工学研究科 高橋 幸司 教授）
 - ・地域分散型産業構造の創生
 - 食料生産研究部門（部門長：農学部 村山 秀樹 教授）
 - ・食料生産基地としての東北地方の創生
 - ・人材育成、新たな農業経営の創生

（お問い合わせ）
山形大学企画部 研究支援課 渡邊
（TEL）023-628-4839

山形大学東北創生研究所



研究所長

社会創生研究部門

部門長(人文)
研究員(8人)
(人文、地教、理、医)

※自立分散型社会の創生
人口減少社会のあり方
〈中山間部社会のあり方〉
地方中核都市と地方定住都市

※新たな社会モデルの創生
医療・福祉モデル
教育・文化モデル

産業構造研究部門

部門長(工)
研究員(7人)
(理、工)

※地域分散型産業構造の創生
産業立地
交通・流通体系の再構築
エネルギー対策

食料生産研究部門

部門長(農)
研究員(7人)
(理、農)

※食料生産基地としての東北
地方の創生
人材育成・新たな農業経営の
創生
ブランド化
六次産業化(フードシステムの
創生)
流通機構の改新

調整

チーフコーディネーター
コーディネーター

連携

連絡調整

連絡調整

連絡調整

連携

エリアキャンパスもがみ
蔵王協議会
まちづくり研究所

連携

自治体

モデル
地域

各種
団体

研究
機関

連携

エリアキャンパスもがみ
国際事業化研究センター

東北創生研究所 構成員名簿（平成24年1月1日）

◎所 長

副 学 長	北 野 通 世
-------	---------

◎社会創生研究部門（9人）

部門長

人 文 学 部	教 授	下 平 裕 之
---------	-----	---------

研究員

人 文 学 部	教 授	是 川 晴 彦
人 文 学 部	教 授	山 田 浩 久
地 域 教 育 文 化 学 部	准 教 授	齋 藤 学
理 学 部	教 授	栗 山 恭 直
理 学 部	教 授	柴 田 晋 平
医 学 部	教 授	村 上 正 泰
医 学 部	講 師	寶 澤 篤
医 学 部	助 教	大 竹 ま り 子

◎産業構造研究部門（8人）

部門長

理 工 学 研 究 科	教 授	高 橋 幸 司
-------------	-----	---------

研究員

理 学 部	教 授	白 杵 毅
理 学 部	教 授	栗 原 正 人
理 学 部	准 教 授	近 藤 慎 一
理 工 学 研 究 科	准 教 授	落 合 文 吾
理 工 学 研 究 科	准 教 授	夫 勇 進
理 工 学 研 究 科	准 教 授	松 田 圭 悟
理 工 学 研 究 科	助 手	樋 口 健 志

◎食料生産研究部門（8人）

部門長

農 学 部	教 授	村 山 秀 樹
-------	-----	---------

研究員

理 学 部	教 授	半 澤 直 人
理 学 部	教 授	横 山 潤
農 学 部	教 授	小 山 浩 正
農 学 部	准 教 授	加 来 伸 夫
農 学 部	准 教 授	藤 科 智 海
農 学 部	准 教 授	森 静 香
農 学 部	准 教 授	渡 部 徹

◎チーフコーディネーター

企 画 部	教 授	小 嶋 典 夫
-------	-----	---------

◎コーディネーター

E M 部	准 教 授	村 松 真
-------	-------	-------

平成24年1月5日
山形大学

国立大学2例目！ 看護部長が医学部看護学科教授に就任

「理論と実践知の統合」の理念を更に発展させるために、現職の医学部附属病院看護部長が医学部看護学科地域看護学教授に就任します。

- ◇ 4月1日付けで、医学部附属病院看護部長 おおたにかずこ 大谷和子が、医学部看護学科地域看護学教授に就任いたします。
- ◇ 山形大学では、日々高度化する医療現場に対応できる看護師を養成するため、看護教育の中に附属病院において日夜行われている最新の医療に触れる機会を重視しています。
その一環として、「理論と実践知の統合」の理念のもと、全国で初めて平成23年4月から、医学部看護学科と附属病院看護部の人事交流を行っています。
- ◇ 就任する地域看護学は、在宅看護・在宅介護等の在宅医療や地域保健を担う人材を教育し研究する講座です。
- ◇ 在宅医療の充実のためには、地域の医療連携体制整備が不可欠です。その中で、急性期病院から在宅医療までのシームレスな医療体制の構築には、急性期病院がイニシャチブを執る必要性があります。
大谷看護部長は、看護学全般にわたる幅広い領域で優れた教育・研究能力を有し、臨床に根ざした実践的な能力に秀でていることや看護協会など県内外の関係諸機関との連携をスムーズに行い得る、まさに新しい地域看護・介護体制の研究・構築の適任者です。
- ◆ 山形大学が行う、「看護学の充実と看護の地域貢献に向けての新たな取り組み」についてもご紹介いたします。

(お問い合わせ)

山形大学医学部総務課庶務担当 長岡

(TEL) 023-628-5006

進化する山形大学医学部看護学科

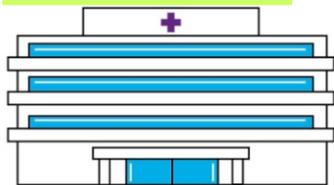
1. **キャリアの多様化：助産師課程新設**（平成24年4月）
 - * 看護師・保健師・助産師国家資格取得
2. **高度医療を担う看護師養成：在宅がん緩和コース／専門看護師・認定看護師相談室**（新設）
3. **山形県とのネットワーク**
 - * 看護職生涯教育プログラム策定の推進
 - * 県全体の看護教育の強化と充実（看護実習教育ワークショップ）
 - 看護学科・看護師養成機関・実習病院との教育ワークショップ（Faculty Development）
4. **看護学科・看護部の人事交流（配置転換）**
⇒「理論と実践知の統合」の理念をさらに発展
5. **地域看護学講座教授に現職看護部長が内定**（国立大で2例目）
 - * 在宅医療の充実に必要な急性期医療から回復期医療、療養医療の連携体制の研究開発に、現場での経験（実践知）を活用！
 - * チーム医療の経験者だからできる、医師、看護師、薬剤師、介護士などを巻き込んだ新たな総合的在宅介護システムの構築が可能！

専門看護師・認定看護師相談室

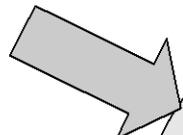
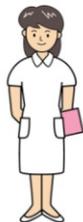
平成24年1月10日～ まずは電話一報を！！ 平日9時～16時

023-628-5852 (担当 附属病院看護部教育担当副看護部長席)

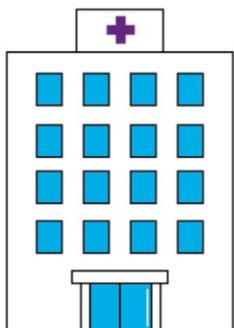
県内医療機関



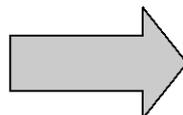
専門・認定看護師希望者



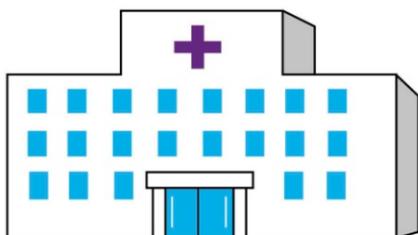
県内医療機関



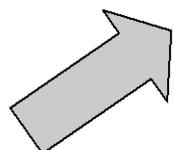
専門・認定看護師希望者



県内医療機関

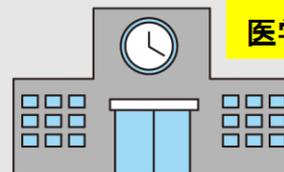
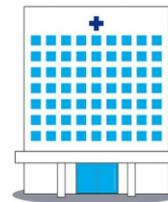


専門・認定看護師希望者



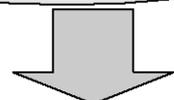
医学部附属病院看護部

医学部看護学科

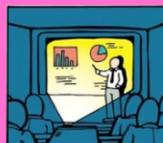


専門看護師・認定看護師相談室

- ・専門看護師・認定看護師取得のために相談事業→
看護学科大学院担当者・看護部教育研修担当者・
認定看護師が直接対応
- ・受験準備のための研修にも対応(リフレッシュ研修)



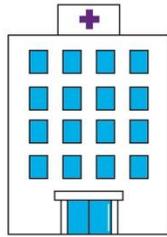
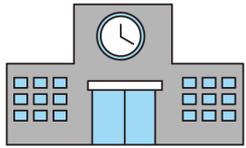
・認定看護師は、リフレッシュ看護教育
(附属病院)



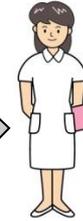
・専門看護師は、看護学科大学院
進路相談へ

看護実習教育ワークショップ

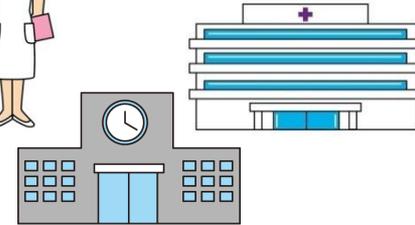
看護教育機関
県内医療機関



看護実習担当者



看護教育機関
県内医療機関



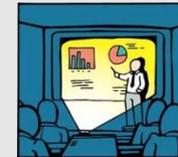
看護実習担当者



看護実習教育ワークショップ

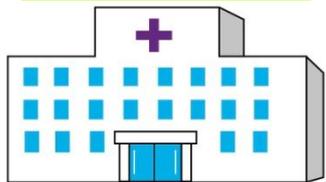


- ・看護実習の質の向上→学生のモチベーションの向上
- ・看護実習の質の均一化
- ・看護教育機関、実習担当病院間の情報交換
(将来のネットワーク構築基盤となる)

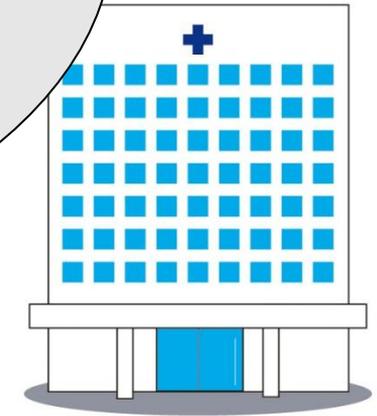


年2回・6時間程度

看護教育機関
県内医療機関



看護実習担当者



山形大学医学部看護学科
医学部附属病院看護部

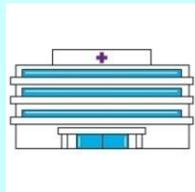
今回の人事がもたらすもの (例:在宅看護・介護)

新たな在宅看護介護実践・研究

従来の介護実践・研究



急性期医療



回復期医療

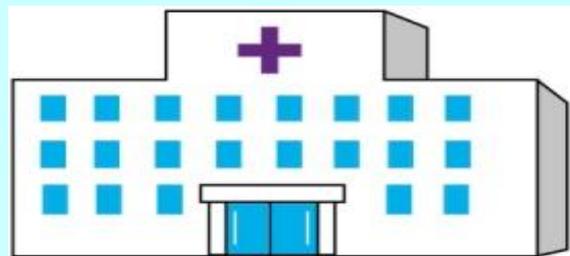
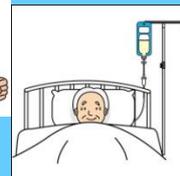
療養医療

在宅医療

医学部看護学科



訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所
地域包括支援センター



附属病院のリソースを
有機的に連携活用！

- ・ 理論と実践の統合
- ・ シームレスな医療体制の確立

平成24年1月5日
山形大学

『大学入試センター試験』取材に係るお願い

大学入試センター試験の円滑な実施にご協力をお願いします。

◇大学入試センター試験の取材につきましては、別添取材要領のとおりとしますので、取材の際は期限までに各試験場の連絡先に連絡願います。

◇小白川地区試験場での当日の撮影取材に当たっては、次のことについて特に留意願います。

1. 1月14日（土）9時10分からの試験室撮影取材をされる場合は、インフォメーションセンターに8時55分までにお集まり願います。
2. 車で入構される場合は、北門東口から入り、所定の報道関係者用駐車場（別紙小白川地区試験場駐車場配置図を参照願います。）に駐車してください。なお、正門は受験生の入構のため、車等の乗り入れは禁止となっております。

（お問い合わせ）

山形大学エンrollment・マネジメント部

政策課長（入試担当） 今野

TEL：023（628）4141

平成24年度大学入試センター試験の取材についてのお願い

— センター試験の円滑な実施にご協力をお願いします。 —

山形大学

1 報道関係の窓口

報道関係者への対応は、本学の試験実施本部の広報担当者が行いますので、試験に関する問い合わせ等については、エンロールメント・マネジメント部政策課（入試担当）（☎ 023-628-4141(直通)）へお願いします。

2 試験場での取材

試験場での取材は、あらかじめ許可を得てください。

取材の際は、各社記者章を提示し、腕章等で報道関係者であることを明示してください。

3 試験室内での撮影

試験室内での撮影は、1月14日（土）のみとし、試験場責任者の指定する職員の立会いのもとで行ってください。

(1) 大学入試センター試験の撮影については、1月12日（木）正午（厳守）までに各試験場責任者の了承を得てください。

- ・ 小白川地区試験場責任者 … 小白川キャンパス長
（連絡先：小白川キャンパス事務部教務課学務担当 ☎023-628-4127(直通)）
- ・ 工学部試験場責任者 … 工学部長
（連絡先：工学部入試担当 ☎0238-26-3013(直通)）
- ・ 県立鶴岡中央高等学校試験場責任者 … 農学部長
（連絡先：農学部学務担当 ☎0235-28-2808(直通)）
- ・ 県立新庄神室産業高等学校試験場責任者 … 東北文教大学入試委員長
（連絡先：東北文教大学入試課長 ☎023-688-2296(直通)）

(2) 1月14日（土）は、午前8時55分まで報道関係者控室等に集合してください。

(3) 撮影は、試験場責任者が指定した試験室でのみ許可することとします。

(4) 撮影時間は、午前9時10分から10分以内とします。

必ず午前9時20分には退室してください。

(5) 撮影に当たっては、受験者に動揺を与えないよう注意するとともに、試験場責任者の指定する職員の指示に従ってください。

(6) 受験者が特定できるような撮影は、絶対に避けてください。

(7) 本学が指定する試験室以外の「試験室」及び「試験室のある建物」への立ち入りはできません。

4 障害等のある受験者の取材

障害等のある受験者の取材については、あらかじめ本人の了解を得る必要がありますので、試験場責任者の指示に従ってください。

5 不測の事態発生時の取材について

不測の事態が発生して、試験が中止された場合などにおいても、必ず試験場責任者の指定する職員の指示に従ってください。

- 6 当日の試験実施状況（※）は、以下の時間にエンrollment・マネジメント部政策課（入試担当）から報道各社へ FAX 送信予定ですので、円滑な試験実施のため、試験時間中の問い合わせはご遠慮ください。
発表時間はあくまでも予定ですので、あらかじめご了承ください。

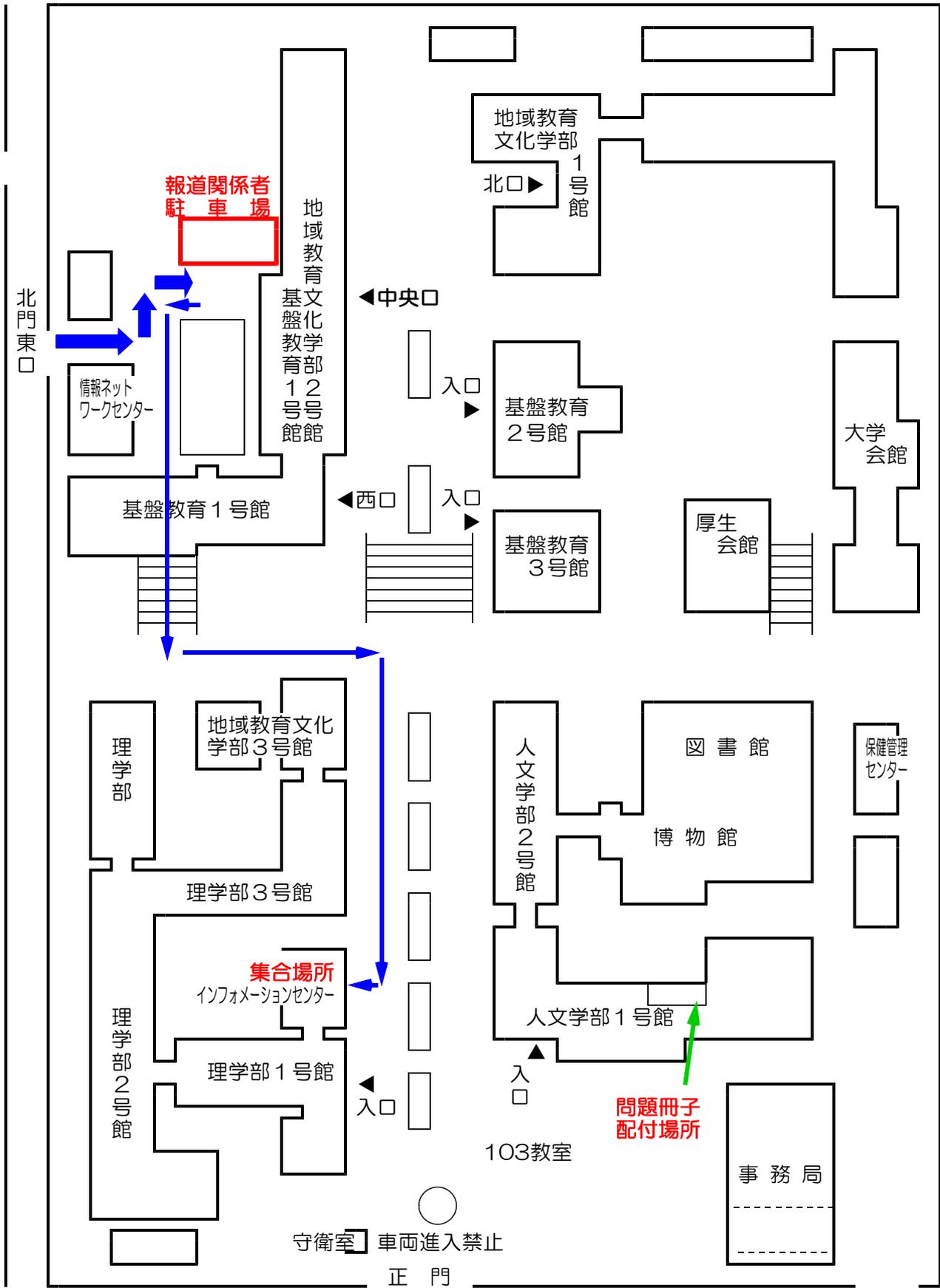
区分	1月14日（土）					1月15日（日）			
科目	地理歴史, 公民①	地理歴史, 公民②	国語	外国語	英語 (リスニング)	理科①	理科②	数学①	数学②
発表予定 時間	10:20 以降	13:20 以降	16:10 以降		18:20 以降	10:20 以降	13:20 以降	16:05 以降	

（※）志願者数、受験した者の人数、受験しなかった者の人数をお知らせします。

7 問題冊子及び科目別正解の発表

- (1) 問題冊子は、各試験時間終了後に各試験場で配付します。
- (2) 正解の発表は、試験終了後、大学入試センターにおいて、大学入試センターのホームページを通じて発表します。

小白川地区試験場駐車場配置図



車の出入りはできません。

南門

プレス通知資料（概要）

平成24年1月5日
山形大学

1. 国際事業化研究センター談話会『放射性同位元素を用いた癌の診断・治療』

(概要)◇放射性同位元素(RI)化合物が、癌組織に特異的に集積する分子設計を行い、そのRIが透過性の高いガンマ線を放出する核種であれば、PETやSPECTなどのカメラにより検出、画像化することにより癌診断が可能となります。

◇また、短い距離で大きなエネルギーを失うベータ線やアルファ線を放出する核種であれば、癌細胞を殺傷し、治療を行うことができます。

◇このような癌の核医学診断・治療について概説し、講師が今日までに行ってきた放射性薬剤の開発研究の一部を紹介する。

日時:平成24年1月6日(金) 10:30~11:30

場所:山形大学国際事業化研究センター セミナーホール(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:山形大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻 幕田 寿典

(TEL)0238-26-3258

2. 工学部荒川サテライトオープンカレッジ2012『改革とリーダーシップ』

(概要)◇若干17歳にして名門で巨大な組織の改革に挑み、結果的に歴史的な偉業を成し遂げた上杉鷹山公から、その改革手法とリーダーシップのあり方を学び、収益の高い会社を目指します。

日時:平成24年1月14日(土)、21日(土)、28日(土) 13:30~17:45

場所:セントラル荒川ビル4階 研修室(東京都荒川区荒川2-1-5)

対象:経営者、管理職、リーダー職、総務・人事担当者など20名

受講料:7,000円 ※各回受講の場合は1回3,000円

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:山形大学工学部荒川サテライト(セントラル荒川ビル4階)

(TEL)03-6806-7901

3. (NPO) Y-MOTネットワーク『イブニングサロン in YONEZAWA』

(概要)◇シーズやニーズの出会いの場！！新しいタイプの異業種・交流を体験しましょう。

日 時:平成24年1月18日(水) 18:00~19:30

場 所:山形大学工学部米沢街中サテライトキャンパス(米沢市門東町3-1-47)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ: NPO 法人 Y-MOTネットワーク事務局

(TEL)0238-40-0761

4. 大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』(1月分、2月分)

(テーマ)『最上川学編』

◆日 時:平成24年1月18日(水) 18:30~19:30

「最上川の地形景観」

阿子島 功 氏(福島大学・特任教授)

◆日 時:平成24年1月25日(水) 18:30~19:30

「最上川流域の歴史」

伊藤 清郎 (山形大学・教授)

◇日 時:平成24年2月 1日(水) 18:30~19:30

「美しいやまがた・最上川フォーラムの活動について」

柴田 洋雄 氏(放送大学山形学習センター・所長)

◇日 時:平成24年2月 8日(水) 18:30~19:30

「最上川舟運の歴史と特色」

横山 昭男 氏(山形大学・名誉教授)

◇日 時:平成24年2月15日(水) 18:30~19:30

「古代の最上川と地域社会」

山田 充昭 氏(鶴岡工業高等専門学校・准教授)

◇日 時:平成24年2月22日(水) 18:30~19:30

「最上川の水質と環境」

佐藤 五郎 氏(米沢中央高校・副校長)

◇日 時:平成24年2月29日(水) 18:30~19:30

「最上川流域のむらづくり」

大川 健嗣 氏(東北文教大学・教授)

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

対 象:高校生・学生・一般市民 50名

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

5. 入試直前相談会

(概要)◇受験生とその保護者の方、高校の先生、入試関係者の方々の入試に関する疑問を解決します。山形大学全学部の入試担当教職員が参加いたします。

◇仙台会場(1/21)では、「宮城教育大学」、「福島大学」の相談ブースも設置します。

【仙台会場】

日 時:平成24年1月21日(土) 13:30~16:00

場 所:トラストシティカンファレンス・仙台(仙台市青葉区一番町 1-9-1)

【山形会場】

日 時:平成24年1月22日(日) 13:00~15:00

場 所:山形大学理学部1階11~14番講義室(山形市・小白川キャンパス)

【内 容】

・大学概要等説明 仙台会場/13:30~13:55

山形会場/13:00~13:25

・各学部個別相談コーナー

・在学生相談コーナー

・資料配付コーナー(願書配付)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント部政策課(EM担当)

(TEL)023-628-4063

6. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント

当日の取材をよろしくお願いたします。

○国際事業化研究センター「まちづくり談話会」・もっとみらいコンソーシアム研究会 『震災後の観光地の方向性』

日 時:平成24年1月26日(木) 14:00~15:30

場 所:山形大学工学部米沢街中サテライトキャンパス(米沢市門東町3-1-47)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:“もっとみらい”コンソーシアム事務局

(TEL)0238-26-3622

○山形大学合同企業説明会

日 時:平成24年1月28日(土)・29日(日) 13:00～17:00

場 所:山形国際ホテル 平成の間(山形市香澄町3-4-5)

参加予定企業:1月28日 94社、1月29日 92社

(※ 参加予定企業は変更になる可能性があります。)

主な内容:個別ブースによる企業説明、就職支援企業による就職相談

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 就職課

(TEL)023-628-4128・4129・4134

○エンrollment・マネジメント部『浦戸諸島桂島観光復興支援ツアー』

日 時:【第二回】平成24年 1月28日(土)～29日(日)

【第三回】平成24年 2月18日(土)～19日(日)

【第四回】平成24年 3月24日(土)～25日(日)

※1泊2日4食(1日目昼夕、2日目朝昼) 各先着16名

参加料:大人11,800円(小人9,800円)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント部 福島

(TEL)023-628-4061

○文部科学省・山形大学 共同イベント『藤沢周平の江戸・東京』

日 時:平成24年1月6日(金)13:00～16:00

場 所:文部科学省「情報ひろば ラウンジ」

(東京都千代田区霞が関 3-2-2 旧文部省庁舎1階)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください。]

問い合わせ:山形大学総務部広報室

(TEL)023-628-4008

○工学部『第3回 雪合戦大会』

日 時:平成24年2月11日(土)

場 所:工学部グラウンド(米沢市・工学部キャンパス)

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

問い合わせ:雪合戦実行委員会代表 市川 光

(E-mail)kou411.oid@gmail.com



第58回 国際事業化研究センター談話会

『放射性同位元素を用いた癌の診断・治療』

金沢大学大学院自然科学研究科

准教授 小川 数馬 氏

○日 時：2012年1月6日(金) 10:30~11:30

○場 所：山形大学工学部 国際事業化研究センター
(旧VBL棟) 3階 セミナーホール

概 要：放射性同位元素(RI)で標識した化合物が癌組織に特異的に集積する分子設計を行いこの際に用いているRIが透過性の高いガンマ線を放出する核種であれば外部からPETやSPECTなどのカメラにより検出、画像化することにより癌診断が可能となる。また、短い距離で大きなエネルギーを失うベータ線やアルファ線を放出する核種であれば、癌細胞を殺傷し、治療を行うことができる。このような癌の核医学診断・治療について概説し、演者の今日までに行ってきた放射性薬剤の開発研究の一部を紹介する。

Contact: 機械システム工学専攻 幕田 寿典 (内線:3258)

名君 上杉鷹山は、どうやって極貧の藩を救ったのか。

若干17歳にして名門で巨大な組織の改革に挑み、結果的に歴史的な偉業を成し遂げた上杉鷹山公から、その改革手法とリーダーシップのあり方を学び、収益の高い会社を目指します。

「改革とリーダーシップ」

～ 事業革新・経営改革の方法とリーダーシップのあり方～

日時

1月14日(土)、21日(土)、28日(土)

13:30 - 17:45

場所

セントラル荒川ビル4階 研修室

(荒川区荒川2-1-5)

定員

20名 (先着順受付)

受講料

7,000円 当日受付にてお支払いください

※ 全3回通して受講の場合は7,000円、
各回受講の場合は1回3,000円

対象

経営者
管理職、リーダー職
総務・人事担当者
当該テーマに関心の有る方 etc...

荒川区企業を受講者の
皆様は、受講料支援制度に
より半額となります

(H23度セミナー・研修受講補助事業)

なんとか収益の高い会社になりたい。そのためには、事業の革新とともに社員の意識や社内環境を変える必要があるはず。しかし、様々な事情から簡単には進められないのが、多くの会社の実情ではないでしょうか。

上杉家をご存知の通り、かの上杉謙信が築いて繁栄した大きな組織でした。しかし、その後、藩の経営の失策から日本で最も貧しい藩と呼ばれるところまで落ちました。そんな藩の窮地を救ったのが上杉鷹山公。人づくりを着実に進め、藩の改革を成功させました。元アメリカ大統領の故J.F.ケネディーが最も尊敬する日本人に挙げたとされる行政、経営の名手です。



上杉鷹山公

【講師プロフィール】

志村 勉 (しむら つとむ)

- 山形大学大学院教授
(ものづくり技術経営学専攻副専攻長)
- 山形大学工学部 荒川サテライト長
- 大前研一のアタッカーズビジネススクール講師
- マーケティング研究協会 講師
- 事業開発コンサルタント (株)フロイデ パートナー
- 商店活性化研究会 会長
- 博士 (工学・早稲田大学)



講師よりひとこと：

CD教材「上杉鷹山の経営改革 人を動かす人を活かす」(童門冬二監修/PHP研究所)を使って楽しく学びます。教材(ドラマ仕立て)を聞き、講師の解説と受講者の皆さんとの討議により、考え方や理解を深めていきます。また、各回の後半1時間半程度を利用して、経営改革に必要な「プロジェクト・マネジメント」、「課題発見・解決法」ならびに「人材育成法」など、現在の経営学における最新の理論を使った、実用的な手法を学んでいただきます。

- 東京都青梅市出身。大手企業で建築・橋梁の構造エンジニア/デザイナーとして活躍し、レインボーブリッジなど多数の作品を世に残す。その後、企画部門に異動し、新規事業企画や社内改革で大きな実績をあげるとともに、ベンチャー企業の設立と経営を経験。2005年11月より現職。
- 市場創造、事業戦略、ビジネスモデル、イノベーションならびに人材育成法など技術経営学分野が専門。また、多くの企業でビジネスモデルの構築や新規事業企画、ならびに社員教育を手掛けている。
- 著書：「新版ビジネスプランニングの達人になる法」(PHP研究所)
「学者になるか、起業家になるか 一理系の未来は明るい」 (共著：PHP研究所) ほか

講座の概要

■第1回 1月14日(土)

・13時30分～16時00分 **上杉鷹山の経営改革(1)「熱意を持って」**

改革プロジェクトの発足・改革プランの発表 ○エピソード:「改革とは、経営を変えるだけでなく、経営を行なう人間が変わることなのだ」という鷹山の基本の考え方をご紹介します。(PHP研究所 教材の解説をアレンジ)

・16時15分～17時30分 **プロジェクト・マネジメント入門**

プロジェクトとは何か?・プロジェクトに向くテーマ・プロジェクト・マネジメントの方法・コミュニケーションの方法と討議法・プロジェクトの成功の条件など

■第2回 1月21日(土)

・13時30分～16時00分 **上杉鷹山の経営改革(2)「部下を燃え立たせろ」**

産業振興策・改革の火種・人材育成 ○エピソード:米沢藩主として藩政をとりしきった鷹山の前には、彼の改革をよしとしなかった反対派の家臣が.....。「お前たちは米沢 藩をよく知っているがゆえに、かえって物事が見えないのだ。できない理由より、どうすればできるかを考えようではないか」と、家臣への意識改革をはかった。(PHP研究所 教材の解説をアレンジ)

・16時15分～17時30分 **課題発見・解決法**

そもそも課題とは何か?課題を発見し解決するためのアプローチ・ゼロベース 思考法・仮説思考法・MECEの手法・ロジックツリーなど

■第3回 1月28日(土)

・13時30分～16時00分 **上杉鷹山の経営改革(3)「愛を持って生きよ」**

七家騒動(改革の危機)・人君の心得三カ条・棒杭の商い(信じあえる組織) ○エピソード:上杉鷹山の経営改革は実に見事な形で結実しました。「どんなに時間がかかろうと、反対があろうと、私は清い政治を貫く。米沢を再び濁った沼にすることはならぬ。それは領民(顧客)のためである。改革は領民(顧客)のために行なっているのだ」と、領民(顧客)への愛情を根底に改革していった。(PHP研究所 教材の解説をアレンジ)

・16時15分～17時30分 **人材育成法**

自立型自在と依存型人材の違い・依存型人材が育つプロセス・自立型人材の育成法・動機づけ・意識改革・メンターリングマネジメントなど

* 各回のみ受講も受け付けますが、定員に達した場合は全3回受講希望者を優先し、申し込み後にお断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

* 荒川区の皆様: H23セミナー・研修受講支援補助事業により、受講料の2分の1の補助が受けられます。

* 受講をキャンセルされる場合、既にお支払いされた受講料は返金いたしませんので御了承ください。

● **受講申込書** お申込は、FaxまたはE-mailにて以下の内容をお知らせください。

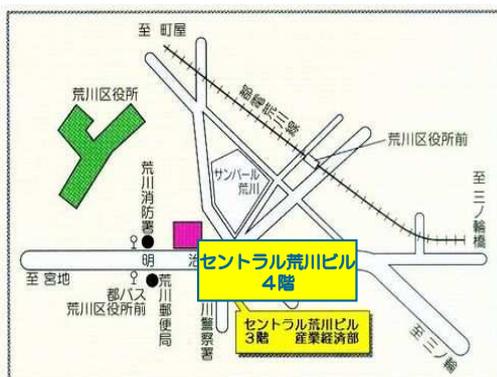
申込先

Fax **03-6806-7902**

申込締切

1月10日(火)

参加者名	ふりがな	職名	
会社名 団体名			
ご連絡先	〒		
E-mail		電話	
お申し込み内容	テ ー マ		受講ご希望回 & 受講料 (<input type="checkbox"/> にチェック <input checked="" type="checkbox"/> してください)
	第1回上杉鷹山の経営改革(1) & プロジェクト・マネジメント入門		<input type="checkbox"/> 第1回3,000円
	第2回上杉鷹山の経営改革(2) & 課題発見・解決法		<input type="checkbox"/> 第2回3,000円
	第3回上杉鷹山の経営改革(3) & 人材育成法		<input type="checkbox"/> 第3回3,000円
			<input type="checkbox"/> 全3回受講 7,000円



<お問い合わせ>



山形大学

工学部荒川サテライト

〒116-0002 荒川区荒川 2-1-5 セントラル荒川ビル4階

TEL 03-6806-7901 FAX 03-6806-7902

E-mail: arakawa@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

URL: http://st-arakawa.yz.yamagata-u.ac.jp

荒川サテライト

検索

イブニングサロン in YONEZAWA

シーズやニーズの出会いの場！！
新しいタイプの異業種・交流を体験しましょう
飲み物片手に、情報収集・交換をしませんか

第8回

日時：平成24年1月18日（水） 18:00～19:30

会場：山形大学街中サテライト（大沼デパート前） 米沢市門東町3-1-47
平和通り駐車場を御利用下さい、駐車券を発行します。

がんばろう東北！ 東日本大震災を考える！（その2）

【内容】

- ①「福島から米沢へ避難、その中で立ち上げた子育てサークル」
育児サロン ももりん代表 照井 氏・白坂 氏
 - ②「震災救援・復興支援におけるボランティアの取り組み」
山形大学大学院理工学研究科 准教授 綾部 誠 氏
 - ③「放射能と放射線について」
(株)IHI 主席技監(理博・第一種放射線取扱主任者) 綾部統夫 氏
 - ④「米沢市の受入対応と支援策について」
米沢市出前講座 総務課危機管理室主管 細谷圭一 氏
- * フリーデスカッション・情報交換・他
コーディネーター(M-3) 浅間秀蔵 氏
- * 参加費： ￥1000円（資料代・飲み物代他）

準備の都合上 1月13日までお申し込みください。

申し込み：E-mail: 齋藤 真幸 m-saito@ypoint.jp

渡邊 毅 watanabe@srk.jp

主催：(NPO)Y-MOTネットワーク(山形大学ものづくり技術経営学専攻支援組織)
この事業は、財団法人東北活性化研究センターからの助成を受けて実施しています。

問合わせ先・申し込み先

FAX: 0238-40-0765 TEL: 0238-40-0761

〒992-0039 米沢市門東町3丁目1番47号
山形大学工学部街中サテライト内

NPO法人 Y-MOTネットワーク事務局 宛

【参加申込書】 (どうぞ、お早目にお申し込み願います。)

申込締切日: 平成24年 **1月13日(金)**

ご所属(会社名)			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX番号	

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
-----------	--	-----------	--

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
-----------	--	-----------	--

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
-----------	--	-----------	--

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
-----------	--	-----------	--

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
-----------	--	-----------	--

やまがた夜話

最上川学編



平成24年

- 1月18日(水) 「最上川の地形景観」
阿子島 功氏(福島大学・特任教授)
18:30-19:30
- 1月25日(水) 「最上川流域の歴史」
伊藤 清郎氏(山形大学・教授)
18:30-19:30
- 2月 1日(水) 「美しいやまがた・最上川フォーラムの活動について」
柴田 洋雄氏(放送大学山形学習センター・所長)
18:30-19:30
- 2月 8日(水) 「最上川舟運の歴史と特色」
横山 昭男氏(山形大学・名誉教授)
18:30-19:30
- 2月15日(水) 「古代の最上川と地域社会」
山田 充昭氏(鶴岡工業高等専門学校・准教授)
18:30-19:30
- 2月22日(水) 「最上川の水質と環境」
佐藤 五郎氏(米沢中央高校・副校長)
18:30-19:30
- 2月29日(水) 「最上川流域のむらづくり」
大川 健嗣氏(東北文教大学・教授)
18:30-19:30

会場

ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

対象

高校生・学生・一般市民

主催

大学コンソーシアムやまがた

入場無料 定員：50名

アクセス

山形駅東口より徒歩1分。

お申込

電話、ゆうキャンパスHP又はチラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等でお申し込みください。

やまがた夜話 ～最上川学編～

参加申込書

必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日を○で囲んでください。	
	1月18日(水)	阿子島 功 氏
	1月25日(水)	伊藤 清郎 氏
	2月 1日(水)	柴田 洋雄 氏
	2月 8日(水)	横山 昭男 氏
	2月15日(水)	山田 充昭 氏
	2月22日(水)	佐藤 五郎 氏
	2月29日(水)	大川 健嗣 氏
住所	〒	
氏名		
連絡先	TEL	
	E-mail	
所属	学生の方は学校名を記入	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先



大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学

平成
24
年度

入試直前相談会

仙台会場(1/21日)では「宮城教育大学」「福島大学」の相談ブースも設置します。

大学
概要等説明

仙台会場 / 13:30~13:55
山形会場 / 13:00~13:25

各学部
個別相談
コーナー

在学生
相談
コーナー

資料配付
コーナー
願書配付!

仙台
会場

◎日時:平成24年 入退出自由

1月21日

13:30~16:00

◎会場:トラストシティカンファレンス・仙台
(トラストシティプラザ5階)
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1



<自家用車でお越しの方>

※有料地下駐車場をご利用いただけますが、数に限りがございますので、予めご了承ください。

<仙台駅より徒歩でお越しの方>

□JR線:仙台駅西口より徒歩約9分 / □仙石線あおば通駅2番出口より徒歩約8分
□地下鉄:南北線仙台駅南2番出口より徒歩約6分

希望、一歩前進。



山形
会場

◎日時:平成24年 入退出自由

1月22日

13:00~15:00

◎会場:山形大学理学部
(小白川キャンパス)1F「11~14講義室」
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

<自家用車でお越しの方>

※駐車場につきましては、山形大学小白川キャンパス駐車場(正門に入って右側)をご利用ください。

※駐車スペースに限りがございますので、予めご了承ください。

※駐車場内における事故等につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。

<山形駅-小白川キャンパス間の無料シャトルバスを運行いたします。>

※山形駅東口バスロータリーより発着(係員がご案内いたします。)

※右記時刻表を参照ください。

◎シャトルバス時刻表

山形駅発	山形大学発
12:15	12:30
12:45	13:00
13:15	13:30
13:45	14:00
14:15	14:30
—	15:15

事前申込は不要です。直接ご来場ください。

全学部の入試担当教職員が参加いたします。

担当:山形大学エンrollment・マネジメント部政策課(EM担当)

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL:023-628-4063 FAX:023-628-4185 e-mail:enroll@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

学生が主役の大学創り
山形大学

http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



山形大学の教育サイトはコチラ

受験生とその保護者の方から、高校教員、入試関係者の方々まで
入試に関するギモン解決のために、ぜひ、ご参加ください。



【共催】

国際事業化研究センターまちづくり談話会
もっとみらいコンソーシアム研究会

震災後の観光地の方向性

株式会社日本総合研究所 総合研究部門 上席主任研究員
首都大学東京 都市環境学研究科観光科学域 特任准教授
矢ヶ崎 紀子 氏

日時 : 2012年1月26日(木) 14:00~15:30
場所 : ものづくり・ひとづくりキャンパス(街中サテライト)

東日本大震災以降、東北地方の観光地は大きな影響を受けています。これまでも観光は、災害や新型インフルエンザなど外部要因に多大な影響を受けるリスクの大きな産業です。しかしこのような外部の影響にめげない観光地があるのも事実です。震災以降、めげない観光地の特徴が見えてきました。

今回のご講演では、めげない観光地のポイントをデータや事例を交えながらわかりやすくお話いただきます。

この機会にリスクに強く、かつ魅力的な観光地域づくりと一緒に考えてみませんか？

申し込み先: “もっとみらい”コンソーシアム事務局(電話:0238-26-3622)

企業への就職を考えている
3年次・大学院生集合！

合同企業説明会

山形県・宮城県・首都圏等の企業を中心に
大手企業が参加します。
リクルートスーツで参加してください。
まずは自分の足で動きましょう!!

実施日／平成24年

1月28日^土・29日^日

PM1:00~PM5:00

場所／**山形国際ホテル** (平成の間)

山形市香澄町3丁目4番5号
☎023-633-1313

【参加申し込み】



左記携帯のQRコードから申し込みできます。

※QRコードが読み込めない人は、
gssyushi@jm.kj.yamagata-u.ac.jpに
件名を「合同企業説明会申込」とし、本文に学生番号を入力
して送信してください。

会場への
アクセス



主催：山形大学就職委員会 共催：合同企業説明会参加企業

参加予定企業

山形大学合同企業説明会参加企業一覧

(50音順)

詳細は▶▶ <http://www.yamagata-u.ac.jp/lpn/employment/index.html>

企業名(1月28日)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| アークランドサカモト株式会社 | 株式会社東京機械製作所 |
| アース環境サービス株式会社 | 株式会社東明いらく(スジャータめいらくグループ) |
| あいあいニッセイ向和損害保険株式会社 | 東北バイオコア株式会社 |
| アイジー工業株式会社 | 東北労働金庫 |
| あすか製薬株式会社 | トアエイヨー株式会社 |
| アマノ株式会社 | トップ工業株式会社 |
| 株式会社アルプス技研 | 株式会社ニクニ |
| イデアグループ(明光技研) | 日新製薬株式会社 |
| 株式会社伊藤園 | 株式会社ニッセイコム |
| 伊藤電子工業株式会社 | 日東ベスト株式会社 |
| 株式会社ウノハウス | 株式会社日本アクセス |
| NECソフトウェア東北株式会社 | 日本A.T.M株式会社 |
| NECディスプレイソリューションズ株式会社 | 日本興産キャリアスタッフ株式会社秋田センター |
| 株式会社NSD | 日本政策金融公庫 |
| NTT東日本(東日本電信電話株式会社) | 日本通運株式会社 |
| 通商商事株式会社 | 野村證券株式会社 |
| 大阪ガスケミカルグループ | 株式会社バイタルネット |
| (大阪ガスケミカル株式会社・日本ケミカル株式会社) | 株式会社ハイマックス |
| 小野薬品工業株式会社 | ハイレックス株式会社 |
| カメイ株式会社 | ハンナン株式会社 |
| 株式会社カワチ薬品 | 株式会社日立金融システムエンジニアリング |
| 株式会社かわてん | 株式会社日立東日本ソリューションズ |
| 株式会社きらやか銀行 | フジテック株式会社 |
| 株式会社金属被膜研究所 | 伏見酒造株式会社 |
| 国際通信企画株式会社 | 藤森工業株式会社 |
| コハレントマテリアル株式会社 | 古河スカイ株式会社 |
| 株式会社コヤマ | ホーコス株式会社 |
| 株式会社三栄精機工業 | ホーマック株式会社(DCMホールディングス) |
| J.F.E.銅板株式会社 | 前澤化成工業株式会社 |
| 株式会社JTB東北 | 丸木医科器械株式会社 |
| シグマアイティエス株式会社 | 株式会社マイクロソフトウエア |
| 株式会社シジシージャパン(CGC) | 三菱電機株式会社 |
| システムバンク株式会社 | ミツミ電機(株)山形事業所 |
| 株式会社商工組合中央金庫 | 武蔵エンジニアリング株式会社 |
| 新晃工業株式会社 | ムネカタホールディングス株式会社 |
| スガツネ工業株式会社 | モガミファース株式会社 |
| 株式会社スズキ自販山形 | 株式会社山形銀行 |
| 株式会社ステップ | 山形スリーエム株式会社 |
| 株式会社山崎通商プラザ | 山形ハナソック株式会社 |
| 総合警備保障株式会社(ALSOK) | 株式会社ヤマザク |
| 高砂エンジニアリングサービス株式会社 | 株式会社ヤマザク食品 |
| 中央出版株式会社 | ヤマト運輸株式会社 |
| 株式会社DNP情報システム | 裕泰計装株式会社 |
| 株式会社データシステムズ | リンナイ株式会社 |
| 電気保険株式会社 | ルネサスマイクロシステム株式会社 |
| 東京エレクトロン宮城株式会社 | 株式会社YCC情報システム |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | |

企業名(1月29日)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| アイエックス・ナレッジ株式会社 | 東北精機工業株式会社 |
| 秋田ダイハツ販売株式会社 | トヨタカローラ山形株式会社 |
| 株式会社アコーディア・ゴルフ | トヨタニコルティベロップメント株式会社 |
| 旭化成アミダス株式会社 | 株式会社ニチレイフーズ山形工場 |
| アルプス電気株式会社 | 日揮プラントソリューション株式会社 |
| 茨城日立情報サービス株式会社 | ニッケ(日本毛織株式会社) |
| 若手ダイハツ販売株式会社 | ニプロ株式会社 |
| 株式会社インテック | 日本化成株式会社 |
| 株式会社インフォテック/朝日 | 日本貨物鉄道株式会社 |
| AGCディスプレイガラス米沢株式会社 | 日本銀行 |
| S.C.S.K株式会社 | 日本生命保険相互会社 |
| 株式会社Jヌアイティ | 日本たばこ産業株式会社 |
| NHK(日本放送協会) | 日本データスキル株式会社 |
| NTTデータシステム技術株式会社 | 日本ロジテム株式会社 |
| 株式会社エムオーテック | 株式会社ニラク |
| 関西エックス線株式会社 | ネットヨト山形株式会社 |
| キヤンアネルバ株式会社 | 株式会社バース情報科学研究所 |
| 共和ハーモテック株式会社 | 株式会社ハイテックシステム |
| 株式会社ケーイーシー | 福本産業株式会社 |
| 株式会社香茅苑 | 株式会社東日本計算センター |
| 佐藤工業株式会社 | 株式会社日立エンジニアリング・アンド・サービス |
| 株式会社シー・エス・イー | 株式会社日立ハイテクソリューションズ |
| 株式会社シード | 株式会社ビッツ |
| JNC株式会社(チッソ株式会社の事業承継会社) | 株式会社ヒューテックノオリオン |
| 株式会社シェルター | 株式会社V.S.N |
| 塩野製薬株式会社 | フォワード・インテレーション・システム・サービス株式会社 |
| システムズ・デザイン株式会社 | 富士通エフ・アイ・ビー株式会社 |
| 海運倉庫株式会社 | 株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ |
| 株式会社ジャステック | 防衛省自衛隊山形地方協力本部 |
| 株式会社荘内銀行 | 三木フーリ株式会社 |
| 株式会社進学会 | 株式会社ミクニ |
| 株式会社セイタン | 三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社 |
| 株式会社青南商事 | 株式会社メイテック |
| 積水ハウス株式会社 | 株式会社メイセイオ |
| 山形製薬株式会社 | 株式会社薬王堂 |
| 山形製薬株式会社 | 山形ガース株式会社 |
| 第一興物株式会社 | 国立大学法人山形大学 |
| 大学生協東北事業連合 | 山形ダイハツ販売株式会社 |
| 大興電子通信株式会社 | 株式会社ヤマコ |
| 大正製薬株式会社 | ヤママー農機販売株式会社東日本カンパニー |
| 大成建設株式会社 | ユニテックス株式会社 |
| 田辺三菱製薬株式会社 | 吉田産業株式会社 |
| 千代田インテグレイ株式会社 | 株式会社リケン |
| T.C.M株式会社 | 株式会社リケン |
| TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社 | ルネサス山形セミコンダクタ株式会社 |
| 株式会社デンコードー | 株式会社ロジックデザイン |
| 株式会社東芝 | |

人の強さ、あたたかさを、あなた自身で感じてみませんか。

山形大学学生プレゼンツ 浦戸諸島桂島観光復興支援ツアー

大人お一人様 **11,800円**
(小人お一人様 **9,800円**)

1泊2日 4食 各先着16名様

第一回 2011年12月23日(金)～24日(土)

第二回 2012年1月28日(土)～29日(日)

第三回 2012年2月18日(土)～19日(日)

第四回 2012年3月24日(土)～25日(日)

お食事に、旬の
美味しい牡蠣を堪能!



体験 無料オプション

桂島のお手伝い!!
ボランティア活動



大切なあの人へ。
ホタテの貝殻で手紙を贈る



等々...
ここだけの体験を!

～ 日程 ～

● 1日目

6:15～40 山形発 各出発場所

(6:15 発 山形駅東口バスロータリー
6:30 発 山形大学小白川キャンパス正門
6:35 発 山形県庁前バス停
6:40 発 山形蔵王インターチェンジ前)

9:00 出港(塩釜マリンゲート発)

9:30 桂島栈橋到着

10:00 ハイキング

12:00 昼食

13:30 自由時間

(ご希望で左記のオプションもございます)

18:00 夕食会(宿泊場所、民宿武山荘にて)

20:00 星空観測(希望者のみ、晴天時)

● 2日目

5:30 日の出鑑賞(希望者のみ、晴天時)

7:30 朝食

9:00 自由時間

(ご希望で左記のオプションもございます)

11:00 牡蠣養殖体験

昼食

14:39 桂島栈橋発

15:05 帰港(塩釜マリンゲート着)

17:30～50 山形着 各解散場所

(蔵王インター⇒県庁前⇒山大⇒山形駅)

ご注意事項

- 往復バスには山形大学震災復興ボランティアチームの学生も同乗させていただいております。宜しければ、現役大学生とのコミュニケーションもお楽しみください。
- 民宿での宿泊となりますので、原則同性別に相部屋になりますこと、何卒ご了承ください。ただし、3～5名様のご家族やカップルのお客様は一室でのご利用を確約いたします。
- 民宿にはアメニティー(歯ブラシ、タオル等)、浴衣がございません。ご持参いただくようお願い申し上げます。
- 夕食時にアルコール等をご希望の場合は、各自にてご用意いたします。
- 食事条件:1日目 昼夕 2日目 朝昼 ○最小催行人数:10人
- 添乗員・バスガイド:同行しませんが、山形大学学生がサポートいたします。
- 料金に含まれるもの:上記に明記された食事代、乗船券代、有料道路代、貸切バス代、宿泊代
- 料金に含まれないもの:個人的性質の諸費用、その他上記以外
- 天候や道路交通事情等により、コース・時刻が変更となる場合がございます。ご了承ください。
- お申込み:第一回 12/17、第二回 1/20、第三回 2/10、第四回 3/17 までにお電話かメールにてお願いいたします。
- その他については、お申込み時にお渡しする旅行取引条件説明書面にてご確認ください。

◎取消料規定

旅行開始日の前日から起算して20日前から8日前まで	…料金の20%
旅行開始日の前日から起算して7日前から2日前まで	…料金の30%
旅行開始日の前日	…料金の40%
旅行開始日	…料金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	…料金の100%

● お問い合わせ

山形大学浦戸諸島観光再生プロジェクト
代表 近藤 瞳
TEL:080-1166-7644
Mail:fbfsh147@ybb.ne.jp
副代表 桃井 侯樹
TEL:090-7665-8498
Mail:momoo1016@gmail.com

● お申し込み

募集型企画旅行 (有)山形E旅
〒990-0811 山形県山形市長町4-5-43
総合旅行業務取扱管理者:金田史生
TEL:023-681-3139
FAX:023-681-3159
Mail:mail@yamagata-etabi.com
営業時間:月～土曜日 9:30～17:30
定休日:日曜・祝祭日
登録番号:山形県知事登録旅行業第2-237号
加盟団体:社団法人 全国旅行業協会

文部科学省

「情報ひろば ラウンジフォーラムⅢ」

今年度3回目となる文部科学省「情報ひろば ラウンジフォーラム」は、山形大学地域教育文化学部の前身である山形師範学校の卒業生、作家 藤沢周平氏を取り上げます。藤沢作品をはじめ多くの文学作品と歴史的事件の舞台となった江戸の面影残る東京で文学散歩と藤沢文学研究者による講演会をお楽しみください。

藤沢周平の江戸・東京

平成24年1月6日(金) 13時～16時

第一部 文学散歩 藤沢作品の舞台を歩く 虎の門・桜田門界隈

文部科学省～三年坂～大岡越前守邸跡～上杉家上屋敷跡～桜田門～井伊直弼邸跡～山王日枝神社～赤坂溜池跡～汐見坂～虎ノ門跡～文部科学省(悪天候の場合、コースを一部変更することがあります。)

〔開催時間〕 13時(集合)～14時30分

〔集合場所〕 文部科学省「情報ひろばラウンジ」(東京都千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎1階)

〔ナビゲーター〕 山形大学基盤教育院教授 山本陽史やまもと はるふみ

〔内 容〕 藤沢作品の舞台となった、虎ノ門、桜田門界隈を歩き、

藤沢文学の世界と、今も残る江戸の名残をナビゲーターの案内で探訪します。松の内1月6日、文学散歩の道すがら、山王日枝神社での初詣はいかがでしょうか。

第二部 講演 藤沢周平が描いた江戸・東京

暖かい飲み物で、文学散歩で冷えた体を温めながら、講演をお楽しみください。

〔開催時間〕 14時45分～16時

〔会場〕 文部科学省「情報ひろばラウンジ」

(東京都千代田区霞が関3-2-2 旧文部省庁舎1階)

〔講師〕 山形大学基盤教育院教授 山本陽史やまもと はるふみ

参加者募集
文学散歩先着40名
講演 先着100名

※参加費無料 ※定員になり次第、締め切らせていただきます



藤沢周平の江戸・東京 申込書

Fax: 023-628-4013

必要事項をご記入の上、ファックスにてお申し込みください。Eメールでのお申し込みも受け付けております。

E-mail: koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

住所	〒	所属	
ふりがな		Tel:	
お名前		携帯:	
参加方法	文学散歩+講演 講演のみ	E-mail:	
山形大学からの連絡を希望する方法	郵送	ご自宅電話	携帯電話 Eメール

※今回記載していただいた個人情報は、この催しに関する事務処理のみに使用いたします。※文学散歩は、安全な道・場所を引率者が配慮の上案内いたしますが、参加は自己の責任でお願いいたします。(仮に自己の責任に基づく事故・怪我等があった場合、主催者側は責任を負いかねます。)



文部科学省

主催◎文部科学省、山形大学

お問合せ◎文部科学省大臣官房総務課広報室事業第二係 TEL:03-6734-2170/山形大学 総務部広報室 TEL:023-628-4008



山形大学

山形大学校友会支援事業

第三回 六学部対抗

雪合戦大会

開催日 平成24年 2月11日(土)

開催場所 工学部グラウンド

入賞者には
豪華賞品有！

募集チーム

1チーム 10名

(選手7名・補欠2名・監督1名、最小7名でも参加可能)

※条件

チーム内の3名が審判講習会を受け、
当日、他チームの試合の審判をして頂きます。
審判講習会の日は改めて連絡します。

申込場所・期限

＊提出場所＊

小白川キャンパス
学生センター課外活動担当
米沢キャンパス
学生サポートセンター
鶴岡キャンパス
農学部学務担当

＊提出期限＊

12月20日(火)17時まで
時間厳守！

参加者募集中

だぞう！！



実行委員募集中

雪合戦実行委員会では、実行委員の募集も行っています。

イベントをやってみたい！何かしてみたい！今からでも大丈夫です！

興味ある方は『質問・お問い合わせ先』の連絡先までご連絡ください！

雪合戦実行委員会

質問・お問い合わせ先

雪合戦実行委員会代表 市川 光
Mail : kou411.oid@gmail.com

第3回 山形大学6学部対抗雪合戦大会 参加申込書

提出期限：12月20日(火) 17時まで(厳守)

チーム名 _____

代表者 氏名 _____

副代表者 氏名 _____

学科・専攻 _____

学科・専攻 _____

TEL _____

TEL _____

保険をかけるときに必要なので、チームの選手全員の氏名、性別、年齢(大会当日の年齢)を正確に記入してください。審判講習会に参加する方は、番号のところに○を付けてください(三名以上)。監の欄に監督、1~7の欄に選手、補の欄に補欠の方の氏名等を記入してください。

番号	フリガナ	性別	年齢	番号	フリガナ	性別	年齢
	氏名				氏名		
監				5			
1				6			
2				7			
3				補			
4				補			

※ 個人情報は雪合戦実行委員会にて厳重に保管し、学部対抗雪合戦大会にのみ使用いたします。